

いろは親水公園サウンディング型市場調査の結果概要

志木市企画部秘書政策課

1. 趣旨

市では、いろは親水公園にこれまで以上のにぎわいを創出することを目的として、市指定文化財である旧村山快哉堂の活用を含めた当該公園のもつポテンシャルをより一層生かす魅力向上策について、民間事業者の視点から自由かつ実現可能なアイデアやノウハウをご提案いただき、事業内容や事業者募集に係る条件設定等の参考とするため、民間事業者の皆様との個別対話による「サウンディング型市場調査」を実施しました。

2. 調査概要

■個別対話の実施期間：令和元年9月24日（火）～9月26日（木）

■参加事業者の主な業種

○建設業 ○造園業 ○水道業 ○飲食サービス業
○経営コンサルタント業 ○リース業 ○情報通信業 等 計10社

■参加事業者

○かたばみ興業株式会社<鹿島グループ> (<https://www.katabami.co.jp/>)
○ベックス株式会社 (<https://bex-corp.jp/>)
○富士通株式会社 (<https://www.fujitsu.com/jp/>)
※ ほかに7社については事業者名公表不承諾

3. 参加事業者との対話で得られた主な意見・提案

■事業提案の内容について

- ・公園内の民間収益施設の設置・運営に関する提案
- ・公園の維持管理運営やマネジメントの実施等に関する提案
- ・公園施設のリニューアル・再整備等の必要性についての意見
- ・にぎわい創出のためのイベントの実施、中洲ゾーンにおける飲食施設の整備等の提案

■収益施設の整備手法について

- ・公募設置管理制度（Park-PFI）を活用した飲食施設の整備に関する提案
- ・公園管理等のための特定公園施設と一体となった飲食施設等の整備に関する提案

■収益施設の運営手法について

- ・指定管理者制度等の活用による一体的な運営に関する提案
- ・飲食店のみの単独運営に関する提案
- ・公園全体の管理運営において、イベント等における飲食提供等、収益の拡大に関する提案
- ・複数企業が連携して、公園及び収益施設を一体的に管理運営することで、にぎわいの創出につなげていきたいとの意見

■収益事業の事業期間について

- ・長期（20年程度）にわたる運営に関する提案

■公園施設の管理運営について

- ・指定管理者制度等により常駐管理を行う場合、管理施設の整備が必要との意見
- ・公園内の除草等に関しては、常駐管理等によるきめ細かな管理方法の必要性についての意見
- ・地元のボランティア団体と連携した維持管理についての意見
- ・スマートフォン等を利用した広報ツールの活用・開発による集客支援の提案
- ・旧村山快哉堂を観光案内所や飲食可能な休憩スペースとして活用したいとの提案

■その他

- ・建替え後の市役所庁舎との連携によるにぎわい創出に関する意見
- ・地元企業や市民との連携による事業運営に関する提案

4. 今後の予定

今回の調査の実施により、一定の条件はあるものの、いろは親水公園に対する民間事業者の参入意欲は高いことがわかりました。いただいた提案等を参考に実施手法等の具体的な内容の検討を行い、「(仮称)いろは親水公園魅力倍増に向けた利活用基本計画」を策定する予定です。

以 上